■ サブミッションポートについて

既に OP25B(Outbound Port 25 Blocking)※1 を実施している弊社以外のプロバイダの インターネット回線から、弊社メールサーバを送信サーバとしてメール送信したい場合 に、サブミッションポート(587番)をご利用いただくことでメールの送信が可能です。

■ サブミッションポートのご利用について

サブミッションポートは、お客様がお使いのメールソフトの設定を変更していただくこ とで、すぐにご利用になれます。

ご利用の際には、必ず SMTP 認証 (SMTP AUTH) ※2 も必要となります。

送信メールサーバ : mail.cna.ne.jp ポート番号 :587 認証用アカウント名 :メールアカウント (@cna.ne.jp より前の部分) パスワード : pop3 パスワード (メール受信用パスワード) ※ メールアカウント、パスワードについては、ご登録内容通知書を ご確認ください。

Windows Live メールのサブミッションポート設定方法については、次のページにて ご紹介いたします。

※1 OP25B (Outbound Port 25 Blocking) について
 使用しているプロバイダのメールサーバを経由せず、ウィルスメールや
 フィッシングメールなどの迷惑メールを、直接送信してしまうことを抑制する為の手法です。
 OP25B を実施しているプロバイダ等のインターネット回線からは、弊社メールサーバの 25 番ポート (メール送信に使われる一般的なポート)
 を使用したメール送信はできないようになっています。

※2 SMTP 認証(SMTP AUTH)について
 SMTP AUTH は、Simple Mail Transfer Protocol Authentication(電子メール送信用プロトコルでのユーザ識別)の略で、「メール送信の際、お客様のアカウントおよびパスワードの認証を行わなければメール送信を行えない」という機能のことです。

Windows Live メール サブミッションポート設定方法

(1) 「ツール」 → 「アカウント」 → 該当する設定を選択後、追加された設定項目
 を選択して、プロパティをクリックします。

アカウント	<b>X</b>
電子メール アカウントやニュースグループを新しく登録する(こは、[〕追加] をクリックします。追加し プを編集、エクスポート、削除する(こは、対象をクリックしてから、希望の動作をクリックします。	」たアカウントやニュースグルー -
メール mailcnane.jp (既定のアカウント)	追加( <u>A</u> )
kb1234@cnane.jp	削除( <u>R</u> ) プロパティ( <u>P</u> )
マイクロソフト コミュニティ (既定のアカ ウント)	既定に設定(D)
ディレクトリ サービス — 🗸 🗸	インポート(D エクスポート(E)
	 閉じる

(2) 「サーバー」タブを選択し、「このサーバーは認証が必要」にチェックをいれ、 「設定」を開きます。

🛃 mail.cna.ne.jp プロパティ
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定
サーバー情報
受信メール サーバーの種類( <u>M</u> ): POP3
受信メール (POP3)(I): mail.cna.ne.jp
送信メール (SMTP)(U): mail.cna.ne.jp
受信メール サーバー
ユーザー名( <u>A</u> ): cna
パスワード( <u>P</u> ):
⑦パスワードを保存する( <u>W</u> )
□ セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)
送信メール サーバー
図 このサーバーは認証が必要(⊻) 設定(E)…
OK         キャンセル         適用( <u>A</u> )

(3) 「ログオン情報」にある「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」が選択されていることを確認します。

受信メールサー	バーと同じ設定を使用する( <u>U</u> )
)次のユーザー名	ヒパスワードでログオンする( <u>0</u> )
ユーザー名( <u>E</u> ):	
パスワード( <u>P</u> ):	
	☑ パスワードを保存する( <u>₩</u> )
セキュリティで	保護されたパスワード認証でログオンする(

(5) 「詳細設定」タブを開き、送信メール(SMTP)の値を 25 から 587 へ変更します。

📜 mail.cna.ne.jp プロパティ
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定
+
サーバーのバード番号
送信メール (SMTP)( <u>O</u> ): 587 既定値を使用( <u>U</u> )
□ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)
受信メール (POP3)( <u>I</u> ): 110
□ このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要( <u>C</u> )
サーバーのタイムアウト
短い - 長い 1分
送信
□ 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B) 60 ↓ KB
配信
サーバーにメッセージのコピーを置く(L)
□サーバーから削除する(凡) 5 ▲ 日後
OK キャンセル 適用( <u>A</u> )

(6) 「適用」をクリックし、設定完了となります。

Mac Mail サブミッションポート設定方法

 (1) 「Mail」 → 「環境設定」 → アカウントタブ → 該当するアカウントを選択
 後、「送信用メールサーバ (SMTP)」をクリックし「SMTP サーバリストを編集」を 選択します。

900	アカウント
	■ A 2 A
アカウント	アカウント情報 メールボックスの特性 詳細
Gmail Gmail IMAP	アカウントの種類: POP
POP kb1234@cna	説明: kb1234@cna.ne.jp
	メールアドレス: kb1234@cna.ne.jp
	氏名: kb1234@cna.ne.jp
	受信用メールサーバ: mail.cna.ne.jp
	ユーザ名: kb1234@cna.ne.jp
	パスワードなし
	smtp.gmail.com 送信用メールサーバ(SMTP) ✓ mail.cna.ne.jp
	SMTP サーバリストを編集

- (2) 「詳細」を選択し、「デフォルトポートを使用」を選択します。
- (3) 認証を「パスワード」に設定します。
- (4) ユーザ名、パスワードに受信メールサーバに設定しているユーザ名、パスワードを入 力します。

7. C	説明	サーバ名 smtp.gmail.com mail.cna.ne.jp	使用しているアカウント Gmail kb1234@cna.ne.jp	
	+ - 	アカウント情報         ・アフォルトポート         ・アフォルトポート         ・アフォルトポート         ・アフォルトポート         ・パスワード         ザ名:         kb1234         ード:	¥細 を使用 (25, 465, 587) 使用: kets Layer)を使用	

(5) 「OK」をクリックし、設定完了となります。